

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: R4年 4月 15日

事業所名 学舎 P&A

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		訓練室には極力物を置かずに広さを確保している	スペース確保を今後も心掛ける
	2	職員の配置数は適切である	○			利用者数の応じて増員も検討する
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○		エレベーターの無い二階の事業所だが職員が下まで出迎え補助が必要な利用者に対応する
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			ミーティングを活用している
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			意見交換は様々な形(連絡帳や電話)で吸い上げている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			今後もHPの更新は小まめに行っていく
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		適任を探す努力を怠らない
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			毎月のルーティンにし実施していく
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			保護者や本人と相談し決定していく
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している		○		オリジナルの書面を使用
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			各利用者の合ったテキストやプリントを用意している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			学校での学習の沿ったサービスを提供している
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している		○		希望に応じ変更していく
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			個別指導を基本としている為、集団訓練は予定していない
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			毎日のミーティングにて確認
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			毎日のミーティングにて確認
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			放デイ用の日誌をつけている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			今後行っていく予定
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	○			個別指導の中、利用者に応じ組み込んでいる

関係機関や保護者との連携	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		管理者が参加する	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○	普段から何気ない会話を大切にしている	直接、本人から聞き取りの出来る関係を構築していく	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○		今後の取り組みとなる 事案が発生すれば行っていきたい
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○		今後の取り組みとなる 事案が発生すれば行っていきたい
	25	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○	各機関の取り組みを調べる	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○	PR活動はママに行っている	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		○		連絡会に参加予定
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			家庭訪問や事業所にて意見交換や相談などを 受けて支援に変えている
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○		定期的面談にペアレント・トレーニングのレクチャーを 盛り込んだり、研修の情報を共有する様にする	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			契約時に説明
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			家庭訪問や事業所にて意見交換や相談などを 受けて支援に変えている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		保護者が参加出来るイベントを企画する
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			家庭訪問や事業所にて意見交換や相談などを 受けて支援に変えている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		○		HPを使用し代用
	35	個人情報に十分注意している	○			基本的に鍵付き書庫にて保管
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		今後も予定は無し

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		作成し閲覧できる状態にしている
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている		○	今後も定期的に行っていく
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		研修に関わらず、普段の社員教育の中でも盛り込んでいく
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している		○	外部研修などを取り入れ具体的に決めていきたい
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○	食事提供は無く、書面にて把握程度
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		毎日のミーティングにて発生後確認